

SR-1000 Glide-Lock Strainer

取扱説明書

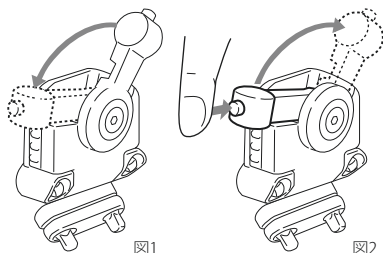
グライドロック・ストレイナーはスナッピーの微調整をスムーズに、しかもわかりやすく行えるシステムで、"ON"のポジションでは、演奏中にゆるんだりする心配の全くないロック機能を導入。また、ボトムヘッド交換をスピーディーに行える設計です。

ストレイナーの操作

ストレイナーを"ON"のポジションにする際は、レバーを(図1)のように左へ倒し、レバーがロックされていることを確認します。

"OFF"にする際は、レバー先端のボタンを押して、ロックを解除し、レバーを右へ倒します(図2)。

ストレイナーを"ON"のポジションに倒す際に、ロック機能が働き"カチッ"という音がします。この音を出さずにロックさせるには、レバー先端のボタンを押しながらレバーを倒し、ボタンを静かにゆるめます。

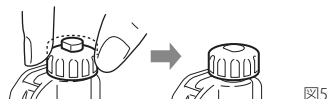
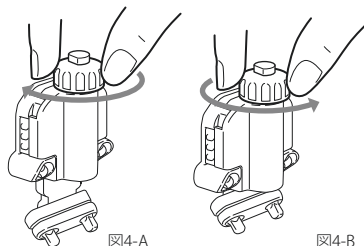
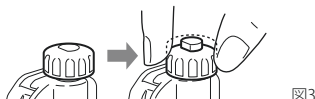


アジャストメント・ノブの操作

スナッピーのテンションを調整する際は、ノブの外周部分を押し下げ、そのまま回転させて下さい(図3)。

時計回りに回すとテンションはタイトに(図4-A)、反時計回りに回転させると(図4-B)レースになります。

調整した後、ノブを離せば元の位置に戻ります(図5)。もし途中で引っ掛かる場合には、ノブを左右に少しずつ回しながら持ち上げて下さい。(デリケートな部分なのでやさしく動かして下さい) なお、ノブの上部にある三角形の目盛は、テンションをメモリーする際に参考にして下さい。



破損防止のため、ノブを緩めすぎると空回りするよう設計されています。完全に緩んでしまった場合には、ストレイナーの下部を押し上げながらノブを回し、再びボルトにナットがかむようにして下さい(図6)。

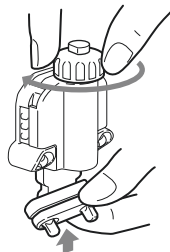
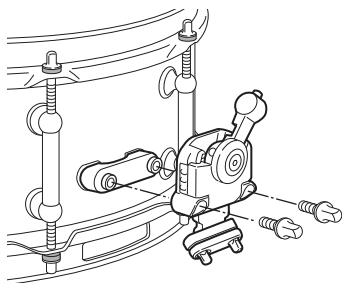


図6

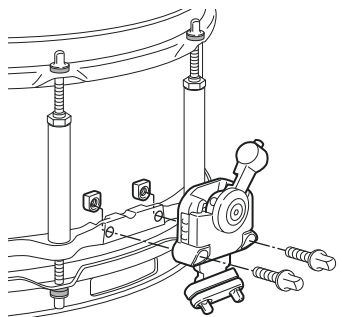
スネアサイドヘッドの交換

ボトムヘッド(スネアサイド)を交換するには、アジャストメント・ノブ側の各2本、合計4本の角頭ボルトを緩め、ストレイナー本体およびスナッピーをシェルから取り外して下さい。このシステムでは、ひもやテープをはずすことなくヘッドを替えることができ、ストレイナーの設定もメモリーした時のまま維持することができます。ヘッド交換後は、再び角頭ボルトで、ストレイナーを取り付けて下さい。

フリーフローティングシステムのスネアドラムの場合には、D形のナットを必ずシェルとシャシーの間に入れて下さい。



ウルトラキャスト/木胴スネアの場合



フリーフローティングスネアの場合

Pearl

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1 電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1 電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<https://www.pearldrum.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in Taiwan

©Apr 2005